

令和2年度 指定管理者年度評価シート

1 基本情報

施設名称	大阪市立啓発センター
施設所管課・担当	環境局環境管理部環境管理課（環境規制）（担当：山中・井上）
条例上の設置目的	飛行場周辺における航空機騒音による障害の緩和を目的とする。
業務の概要	共同利用施設条例及び関係法令に基づき、大阪市立啓発センターの管理運営業務を行う。
成果指標	利用者数 / 利用者満足度
数値目標	前年度の利用者数を下回らないこと / 80%以上
指定管理者名	啓発センター管理運営委員会
指定期間	平成29年4月1日 ～ 令和4年3月31日
評価対象期間	令和2年4月1日 ～ 令和3年3月31日

2 管理運営の成果・実績

成果指標	利用者数	利用者満足度
数値目標	前年度以上	80%以上
年度実績	2548人	92.5%
達成率	41.2%	115.6%

利用状況

	当年度	前年度	前年度比
利用人数	2548人	6178人	-3630人
稼働率	6.4%	11.5%	-5.1%

3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
業務代行料	実績	1,657,811	1,608,960	0	
	計画	1,657,811	1,608,960		
利用料金収入	実績	-	-	-	
	計画	-	-		
その他収入 （自主事業収入）	実績	-	-	-	
	計画	-	-		
合計	実績	1,657,811	1,608,960	0	
	計画	1,657,811	1,608,960		

支出		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
人件費	実績	1,061,544	1,056,908	32,856	
	計画	1,028,688	991,680		
物件費	実績	596,267	552,052	-32,856	
	計画	629,123	617,280		
その他事業費 （自主事業支出）	実績	0	0	0	
	計画	0	0		
合計	実績	1,657,811	1,608,960	0	
	計画	1,657,811	1,608,960		

令和2年度 指定管理者年度評価シート

4 管理運営状況の評価（1次評価）

（1）成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
利用者数	41.2%	B	利用者数の減少はコロナ禍であった影響が多分にあり、指定管理者の責に寄らない事情を考慮し、B評価とする。 新型コロナウイルス感染症拡大防止のための休館：令和2年4月1日～6月1日（開館後も人数制限や利用内容の制限を行っている）
利用者満足度	115.6%	A	

（2）市費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
大阪市からの業務代行料の範囲内で管理運営を行った。	B	

（3）管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	
事業計画の実施状況	B	
施設の有効利用	B	
社会的責任・市の施策との整合性	B	

5 利用者ニーズ・満足度等

<ul style="list-style-type: none"> 施設利用満足度等についてアンケート調査を実施し、施設利用者80人より回答を得た。満足度は92.5%であった。 コロナ禍での開館に当たり、感染予防対策を行い、安心して利用できる施設運営に努めた。

6 外部専門家意見

<p>コロナ禍であったことを考慮すると、概ね協定で定める水準の管理運営を行っており、特に利用者満足度については高い水準で達成できていると言え、所管所属による評価は妥当と考える。事業報告書については、実施年度の取組がより詳細に分かるように記載されることを期待する。新型コロナウイルス感染症対策においては、環境局と調整しながら、状況に応じた対応を行っており、今後も引き続き利用者が安全・安心して利用できる施設運営に努められたい。</p>
--

7 最終評価

評価項目	評価	所見
成果指標の達成	B	コロナ禍の影響を考慮し、B評価とする。
市費の縮減	B	業務代行料の範囲内で管理運営が行われている。
管理運営の履行状況	B	概ね協定で定める水準の管理運営が行われている。
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営		
事業計画の実施状況		
施設の有効利用		
社会的責任・市の施策との整合性		
総合評価	B	概ね協定で定める水準の管理運営が行われている。